

2019年4月2学科開設

ジャーナリズム学科



文学部ジャーナリズム学科

既存の人文・ジャーナリズム学科を改組し、デジタル・ジャーナリズム・情報文化・メディア・スポーツの分野に特化する。育てる人材は「情報のスペシャリスト」。あふれる情報の中から真実を見極める目と実践力を養う。

専門教育の柱は四つ。取材・報道の基礎を身につける「ジャーナリズム」。情報の整理・保存を専門的に学ぶ「情報文化アーカイブ」。ウェブ

デザインや映像コンテンツ制作の技術を習得する「メディアプロデュース」。情報でスポーツを科学する「スポーツインテリジェンス」。この科目群の中から自由に科目を選択し、学生一人一人が自分なりの専門性を高めていく。

さらに、メディアや出版業界などでのインターンシップで現場を体験。現在も行っている新聞社

入学生員124人。



経営学部ビジネスデザイン学科

これまでの経営学科には存在していない組織的な効率的経営やスケールアップを中心に学んでいく。新しい学科のキーワードは「スタートアップ」。新しいビジネスの創造や組織そのものの立ち上げ、新商品・サービスの企画や提案、新しい発想による地域活性化などに挑戦する人材を養成し、独創的な発想で社会をけん引できる人材の輩出を目指す。経営学科で

「人々や社会のニーズが目まぐるしく変化している現代。『絶え間ないスタートアップ』こそ、社会の活力の源。どんな小さなことでもいいので、新しいことに果敢に出る。経営学科で入学生員180人。

発想でそれを実現できる人材を育てていきたい」と蔡仁錫学部長は語る。多くの演習科目では、アクティブ・ラーニングの教育を取り入れる。同時に、大学という垣根を超え、外部と連携しながら課題解決に挑む。一方、マーケティングやベンチャーなどの理論を学ぶことで、理論と実践の融合を図り、アイデアを具現化する。新しいビジネスの創造なども後押しする。

専修大学は4月27日、経営学部ビジネスデザイン学科の新設と、文学部ジャーナリズム学科の設置を文部科学省に届け出た。両学科とも2019年4月開設予定。大学教育の未来を見据え、専修

大学21世紀ビジョン「社会知性の開発」のもと、学問領域のさらなる充実を目指し、社会の諸課題の解決に貢献する人材を育てていく。両学科とも生田キャンパスで開講する。

ニュース専修

毎月1回15日発行
発行所
専修大学広報課
☎101-8425
東京都千代田区
神田神保町3-8
☎03-3265-5819(直)

主なニュース

- 図書館学生ボランティアが教える「図書館活用法」.....③
- 学校法人専修大学平成30年度事業計画・予算.....④
- 学生相談室へようこそ 小峰直史室長インタビュー.....⑤
- 商・渡辺達朗ゼミ、武蔵小杉周辺ランチマップ作製.....⑥
- カナダで台気道指導 小幡さん(昭46経営)を囲む会.....⑦
- 「石巻専修大学」産業学習マップ・ハンドブックが完成.....⑧

人物資料 寄贈受ける 講談社から約8万件



専修大学は、講談社から貴重な人物資料の寄贈を受けた。1978年から2012年まで、国内の新聞12紙、雑誌25誌に掲載された記事のスクラップで、昭和から平成にかけて、時代を彩った人々の記録の集大成といえる。

準備は、取材対象者や著者に会いに行くとき、事前に調べておくべき情報となるものや、企画を立案するのヒントになりそうな人物データ。要するに「編集者が必要とする

ホクシング元世界王者山中慎介さん(平17商)のスクラップ。王者になる前からの記事が集められている。

.....

もので、まさにジャーナリズム活動の生の基礎資料だ。総件数7万6363件。50音順に整理されている。

同社の運用停止に伴い、貴重な現代史料であることから、一括して保存し研究に活用してほしいと、本学へ寄贈の申し出があった。

資料は保管用のキャビネット101連とともに

に、昨年9月、図書館生田分館5階に移設。文学部で整理し、ジャーナリズム学科開設に合わせ、2019年度から公開する予定。

ジャーナリズムに大切なもの

講談社は、日本で最も古い総合出版社の一つで、幅広い分野でさまざまな形態の情報発信を行っているが、書籍でも雑誌でも「人」をテーマとする記事や企画は枚挙にいとまがない。そうした編集・出版活動を支えるのが社内データベースで、これこそが出版社のインフラそのものである。その代表的な資料が、

このたび講談社から専修大学に寄贈された、8万件近くの膨大なデータが収集・整理された「人物資料」である。そのユニークさは、国内で刊行されている新聞・雑誌の1つ1つの記事を手で切り抜き、人物ごとに整理していることにある。対象期間は最近四半世紀に限定されているが、田中角栄からアイルダグ

去を学び、いまを知り、将来を考えることが大切だ。そのための第一歩は、資料を集め、読み込み、整理をすることに尽きる。ただしこうした作業は、時に大変な時間と労力を有し、その出来不出来によって、見えてくる世界が全く違ってくることも少なくない。

次年度のジャーナリズム学科設置を前に、このような歴史的価値の高いアーカイブを受け入れることができたのは望外の

喜びである。学科の学びの中心であるジャーナリズムやアーカイブの実践教育に向けて、最大限の活用を図っていききたい。今回の移管を提案された講談社、及び受け入れたに尽力された本学の関係各位に改めて感謝申し上げたい。今年度中に整備を完了し、教職員・学生をはじめ広く一般公開できればと思う。

(文学部長・廣瀬玲子、ジャーナリズム学科予定教員・山田健太)



風薫るキャンパス 生田2・3号館

2018 Event calendar 入試イベント

- オープンキャンパス
- 生田 6.17(日) 体験授業フェア&ペアレンツフェア
- 神田 7.15(日)
- 生田 8.4(土)・5(日) 8.25(土)・26(日) 2019.3.24(日)
- 二部進学相談会
- 神田 10.6(土)・7(日)
- 入試直前対策講座
- 神田 11.11(日)
- 生田 11.18(日)
- 仙台 郡山 11.23 (祝・金)
- 新潟 長野
- 静岡 名古屋
- キャンパスツアー
- 神田 生田 6~12月
- 入学センターインフォメーション
- 【神田キャンパス】 ☎03-3265-6677
- 【生田キャンパス】 ☎044-911-0794